

RV320およびRV325ルータでのOpenVPNのトラブルシューティング

目的

この記事では、RV320およびRV325ルータが新しいOpenVPNユーザの追加や表示を許可しない場合に試す1つのオプションについて説明します。

該当するデバイス | ソフトウェアバージョン

- RV320 および RV325 | 1.5.1.11

概要

ソフトウェアバージョン1.5.1.11を実行している場合、RV320またはRV325ルータで工場出荷時のデフォルトにリセットし、ルータを設定しても新しいOpenVPNユーザを追加する問題が解決しない場合があります。

ここで説明されている手順に従って行える回避策があります。このプロセスを開始する前に、ルータからPCへのコンフィギュレーションファイルのバックアップを検討してください。手順については、[「RV320およびRV325 VPNルータのコンフィギュレーションファイルのバックアップと復元」](#)を参照してください。

このOpenVPNの問題の解決

手順 1

ルータをファームウェアバージョン1.3.1.12にダウングレードします。ファームウェアのダウンロードに関するガイダンスが必要な場合は、「[任意のデバイスでファームウェアをダウンロードする方法](#)」を[開いてください](#)。

ファームウェアのアップロードに関するサポートが必要な場合は、[RV320およびRV325 VPNルータシリーズのFirmware Managementを確認してください](#)。

Client to Site(C2S)クライアントアカウントはエクスポートされません。

手順 2

証明書を使用して工場出荷時のリセットを実行します。手順を説明するリンクをクリックします。[RV320およびRV325 VPNルータの工場出荷時のデフォルト設定にリセットする](#)。

設定が失われます。

手順 3

設定で新しいOpenVPNユーザを受け入れることができることを確認します。

手順 4

RV320またはRV325を工場出荷時のデフォルトにリセットします。

手順 5

ファームウェアを1.5.1.11にアップグレードします。

手順 6

設定を復元し、証明書をインポートします。

基本的なセットアップの手順については、ビデオ『[RV320](#)』および『[RV325 Router Quick Setup](#)』を参照してください。

VPNクライアントデータベースを再構築します。

結論

これで完了しました。次の手順を完了すると、OpenVPNの問題が解決したはずです。

詳細については、次の記事/サポートページを参照してください。

- [Cisco Business VPNの概要とベストプラクティス](#)
- [RV320およびRV325 VPNルータシリーズでのEasy Client to Gateway Virtual Private Network\(VPN\)の設定](#)
- [RV320およびRV325 VPNルータシリーズでのシングルクライアントからゲートウェイへの仮想プライベートネットワーク\(VPN\)の設定](#)
- [RV320およびRV325 VPNルータシリーズでのGroup ClientからGateway Virtual Private Network\(VPN\)への設定](#)
- [RV320およびRV325 VPNルータシリーズでのゲートウェイからゲートウェイへの仮想プライベートネットワーク\(VPN\)の設定](#)
- [CISCO RV320 OPENVPN内部サーバの設定方法 \(コミュニティサポートディスカッション \)](#)